

(つくだに・煮豆・そうざい)

全調食協報

令和7年7月1日発行

No.181号

発 行 所

全国調理食品工業協同組合

〒110-0015

東京都台東区東上野3-1-10
井門東上野ビル3F

TEL 03-6807-7576

FAX 03-3843-3611

<http://www.zenchoshoku.or.jp/info/>



目 次

○組合創立70周年記念

第70回通常総会 名古屋にて開催 2

○全調食ブロック総会報告 6

組合創立70周年記念 第70回通常総会 名古屋にて開催

第70回通常総会が5月22日(木)名古屋市「名古屋マリオットアソシアホテル」で、組合員81名、報道機関等含め総勢88名が出席して開催された。

総会に先駆けて、組合創立70周年記念行事が執り行われ来賓として出席された水産庁加工流通課課長補佐の井荻好勝様より、組合副理事長を務める福島光宏社長、佐々重雄社長、加藤英敏社長の3名に水産庁長官感謝状が授与された。

総会は、岩田理事長を議長に選任し、昨年度の事業報告と今年度の事業計画ならびに多くの議案が提出され、各議案とも原案通り満場一致で可決承認された。

総会終了後の報告事項では、各ブロック会長より、前期の活動実績と今後の活動方針などの説明があった。北海道ブロック会からは、脇裕輝理事が代理で登壇し、東日本ブロック会からは菊池光晃会長、東海・北陸ブロック会からは平松賢介会長、近畿ブロック会からは阪田嘉仁会長、西日本ブロック会からは本多隆士会長が登壇した。

～組合創立70周年記念事業～

業界の育成と発展に寄与し、特に顕著な功績が認められた、以下3名に、来賓の水産庁加工流通課 井荻好勝課長補佐より水産庁長官感謝状が授与された。

受賞者

福利物産株式会社 代表取締役社長 福島光宏氏

株式会社佐々商店 代表取締役 佐々重雄氏

カネハツ食品株式会社 代表取締役社長 加藤英敏氏



福島光宏社長



佐々重雄社長



加藤英敏社長

総会に先立ち、ご逝去された、有限会社水上食品 水上眞二様、松田食品株式会社 松田和敏様のご冥福を祈り黙祷を捧げた。

岩田理事長挨拶

組合70周年にあたり改めて感謝を述べ、これまでの事業の変遷を振り返りながら先人たちの思いを今後も継承し、事業に取り組んでいく。また若手後継者育成事業で工場視察と講演会を行った、株式会社マルヤナギ小倉屋の柳本一郎会長に感謝を述べた。続いて、コロナ禍以降、世界は一変しこれまで築いてきたビジネスモデルは崩壊した。新たなビジネスモデルの再構築が求められる。若い経営者には、組合活動に積極的に参加いただき、交流を深めて欲しいとの挨拶した。

来賓祝辞

水産庁加工流通課 井荻好勝課長補佐様より、「長年にわたる製品の品質向上と消費拡大を通じて、業界の健全な発展と消費者の豊かで健康的な食生活のためにご尽力されてきたことに、たゆまぬご努力を重ねてこられた会員の皆さまに改めて敬意を表します。本日は誠にありがとうございます。」と祝辞を述べられた。



岩田理事長 挨拶



来賓 井荻好勝課長補佐 挨拶



第70回通常総会風景

写真提供／㈱食経

総会では、岩田理事長が議長に就き、下記議案の審議を行った。

議 案

第1号議案	令和6年度	事業報告書及び決算関係書類承認の件
第2号議案	令和6年度	剰余金処分案承認の件
第3号議案	令和7年度	事業計画及び収支予算案承認の件
第4号議案	令和7年度	借入金残高の最高限度額決定の件
第5号議案	令和7年度	賦課金及びその徴収方法決定の件
第6号議案	令和7年度	新規加入組合員の加入金決定の件
第7号議案	令和7年度	常勤理事の報酬額決定の件
第8号議案	令和7年度	若手後継者育成研修の件
第9号議案	令和7年度	新事業の件
第10号議案	任期満了に伴う役員改選の件	

<一部の議案についての説明>

- ・第8号議案の「令和7年度若手後継者育成研修の件」では、「開催日は記載日の予定で、研修内容につきましては、関東地区での開催方向で水産庁と相談中で、変更の場合もある」ことが承認された。
- ・第9号議案の「令和7年新事業の件」では、「能登半島災害支援物資等への補助金支給を令和7年度限定で実施する」ことが承認された。
- ・第10号議案の「任期満了に伴う役員改選の件」では、「令和7年5月役員改選（案）の通り」承認された。

その後、事務局より以下の報告事項が行われた。

報告事項

- (1) 令和6年度全調食団体P/L保険の募集結果について
- (2) 今後の理事会・若手後継者研修会・総会開催について

○令和7年度第1回理事会（案）

開催日：令和8年2月5日（木）（案）

会 場：「ホテルアソシア静岡」

○令和7年度若手後継者育成研修会（案）

開催日：令和8年2月19日（木）（案）

会 場：「関東地区で企画中」

○令和8年度（第71回）通常総会（案）

開催日：令和8年5月21日（木）（案）

会 場：「検討中」

○各ブロック活動報告

北海道ブロック会から脇裕輝理事、東日本ブロック会から菊池光晃ブロック会長、東海北陸ブロック会から平松賢介ブロック会長、近畿ブロック会から阪田嘉仁ブロック会長、西日本ブロック会から本多隆士ブロック会長から、佃煮の日キャンペーンや子ども食堂寄贈、研修旅行などの各事業報告が行われた。

○情報交換会

加藤英敏副理事長の挨拶で開会。原料高や人手不足などの様々な課題をテーマに活発な意見交換が行われた。最後は、平松賢介ブロック会長の中締めで、盛会のうちに閉会した。

全調食ブロック総会報告

□北海道ブロック会総会開催

北海道ブロック会では、5月13日（火）に、通常総会をJRタワーホテル日航札幌36階にて開催。会場参加9社、委任状提出4社で開会され、冒頭**金子ブロック会長**が出席者へ感謝を述べたあと挨拶。

その後の議長選出で竹山氏が選出されて、議事が進められた。上程された議案は全て原案通り承認された。

その後の懇親会では、参加者全員からの近況報告と情報交換が積極的に行われました。

□東日本ブロック会総会開催

東日本ブロック会では、4月22日（火）に「ビジョンセンター新橋」において、第47回通常総会を開催した。

総会は、会場出席21名、（書面議決参加14名）、報道機関、事務局を含めて総勢28名が会場出席し開催され、上程された議案は全て、原案通り承認可決された。

総会の冒頭**菊池ブロック会長**が挨拶に立ち、「あらゆるコスト上昇が止まらない。値上げをしなければ以前のような利益を出すことが難しくなっている。内容を減らす方法では工場の稼働率が落ちて利益が手元に残らないことを実感している。物流コストの上昇が続く中、保存料を使用して常温物流に切り替えることも選択肢の一つとして検討していく必要がある。皆と力をあわせて業界を盛り上げていきたい。」と挨拶した。

菊池会長が議長に選出され執り行われた議事では、①令和6年度事業報告及び収支報告②令和7年度事業計画及び収支予算③役員改選では、菊池ブロック会長（菊池食品工業社長）が留任したほか、岩崎龍太郎氏（佃屋食品工業社長）、石井智康氏（石井食品社長）を新たに理事に選任した。令和7年度の事業計画として、くるみ農園・工場視察を中心とした「カリフォルニア視察研修旅行」、子ども食堂への商品寄贈、イオンモール浦和美園で開催するイベントでの煮豆無料配布を予定している。

続いて、(株)新進の湯川治己顧問による「仕事をする上で心掛けていきたいこと」をテーマに講演会が行われた。キューピー(株)での営業や経営企画など豊富な経験から、自身でやってきたことなどを中心に話をされ、恩師からの大切な教えとして、今も実践している「本質な何かを常に考え、任された仕事のビジョンを考えて仕事に取り組んでほしい」「いろいろな方との出会いを大切に日々成長していきましょう」と講演会を結んだ。

また、情報提供として、全調食副理事長加藤英敏氏による「自社の取組事例」について説明があった。

総会終了後、会場を「博多かねふく ふく竹本店」に移して懇親会が開催され、情報交換が行われ、盛会のうちに終了した。



菊池ブロック会長 挨拶



湯川治己氏 講演



総会の風景

写真提供／㈱食料新聞社

口東海・北陸ブロック会総会開催

東海・北陸ブロック会では、4月15日(火)名古屋市の名古屋マリOTTアソシアホテルにおいて、第47回通常総会を組合員29名が出席し開催され、上程された議案は全て原案通り承認可決された。

総会の冒頭平松ブロック会長が挨拶に立ち、「昨今、取り巻く環境は厳しいが、先人たちが託してくれた業界の未来づくりをわれわれがやっていく。佃煮、惣菜業界の仲間たちと英知を集結し、明るい未来を築き上げていきたい」と挨拶した。

続いて来賓の**岩田理事長**は「全調食は、皆さまのおかげで今期も充実した活動ができている。若手後継者研修会はとても素晴らしく、展示会出展料補助金事業には27社が活用してくれた。全調食は5月の総会で70周年を迎えるが、皆さまのさらなるご支援をお願いしたい」と挨拶した。

総会終了後、特別講演では、大塚耕平前参議院議員が登壇。「日本経済の現状－食品業態とイノベーション」と題して講演が行われた。



岩田理事長 来賓挨拶



平松ブロック会長 挨拶



大塚耕平氏 講演



総会の風景

写真提供／㈱食料新聞社

□近畿ブロック会総会開催

近畿ブロック会では、4月18日(金)滋賀県大津市びわ湖プリンスホテルにて通常総会を開催した。上程された議案は全て原案通り承認可決された。

総会の冒頭**阪田ブロック会長**が挨拶に立ち、「大阪・関西万博が開催し世界からますます多くの観光客が訪れ、関西も今まで以上に盛り上がると期待される。3月の研修旅行では台北を訪れ、量販店を視察し日本食の人気と評価の高さに驚いた。」と挨拶した。

続いて来賓の岩田理事長は、「全調食としてイベント出展料の補助金を支給しており、昨年度は全国で27社に利用してもらった。ビジネスにつなげようという意欲の強さを感じる。」と挨拶した。

今年度事業計画としては、大阪・アジア太平洋トレードセンターで開催される「國酒」フェアに出展して佃煮を販売するほか、佃煮の日、子ども支援、豆類宣伝など事業を行う。海外研修はフィリピン・マニラを訪問する予定。

また、総会を前に研修会が開催され「紫式部」ゆかりの寺として知られる石山寺を参拝した。一行は、ホテル前からバスで移動し、同寺第53世座主の鷺尾龍華氏による講話を拝聴した。その後は、遊覧船でびわ湖を遊覧し、ホテルに戻った。



岩田理事長 来賓挨拶



阪田ブロック会長 挨拶



鷺尾龍華座主



石山寺視察集合写真

写真提供／㈱食料新聞社

□西日本ブロック会総会開催

西日本ブロック会では、４月２２日（火）に広島市のエディオンピースウイング広島会議室で通常総会を開催した。

総会の冒頭**本多ブロック会長**が挨拶に立ち、「為替変動や人手不足、原料不足により調理食品業界は厳しいかじ舵取りが続いていると述べた上で、昨年は研修旅行でジャパネットグループが運営する長崎スタジアムシティを見学し、企業が地域に貢献できることを考える機会とした。一方今日の会場は、市が整備主体。違いを肌でかんじてもらえれば」と会場設営の意図を説明した。

続いて来賓の岩田理事長は、全調食の活動を報告。イベント出展料の補助事業は好評で、「地方で作って首都圏で売るという意欲が旺盛なのは頼もしい」と挨拶した。

議事については上程された全ての議案は承認可決された。

その後、懇親会兼情報交換会が開催され、参加組合員は、調理食品業界の発展という目的を共有し忌憚のない意見を取り交わした。



岩田理事長 挨拶



本田ブロック会長 挨拶



総会の風景

写真提供／榊食料新聞社